

平成23年度第2回青森県立郷土館協議会について

青森県立郷土館協議会が開催されました。

○ **日時** 平成23年12月15日（木）午後1時30分～午後3時30分

○ **場所** 青森県立郷土館 小ホール

○ **次第**

1 館長挨拶

2 協議会委員・職員紹介

3 案件

(1) 平成23年度事業実施状況及び利用状況について

(2) 平成24年度事業計画について

(3) その他

○ **委員からの主な意見**

- ・ 今年度は、東日本大震災など様々な出来事があったが、その中で県外からどういう人たちがどれくらい来たのか。
(受付で来館者の様子を見ていると、新幹線で来たという人の割合が多いようだ。震災の影響については、函館からの学校団体が減少し、逆に岩手県からの学校団体が増加している。おそらく仙台方面に行っていたのを青森へ変更しているのだろう。)
- ・ 県南地域は県内の人口構成比の約4割を占めていると思われるが、この地域での移動博物館等の活動が県立の施設としては少ないのではないかと。
(県南での活動については、県立の施設であることから県内全域をカバーする活動を行うよう、職員も意識して事業を実施している。秋の自然観察会を三戸町で行ったことも新しい試みである。)
- ・ 県外向けのPRはどのように行っているのか。
(今年度は、首都圏向けの雑誌やホームページにも情報を流すなど、去年よりも幅広いPR活動を行っている。)
- ・ 平成23年度の購入資料として鳥瞰図があるが、こちらは来年度には展示されるのか。
(現在、目録の作成を行っており、今年度の研究紀要で資料の概要を報告できると思う。なるべく早い時期にこの資料を活用した企画展を開催できればと考えている。)